

(別紙5)

整理番号 2018P-062  
補助事業名 平成30年度 難病及び希少難病に関する研究機器（医療機器）の整備  
補助事業 補助事業  
補助事業者名 公益財団法人がん研究会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

がん臨床症例において、血液に存在する少数のがん細胞や低頻度の遺伝子変異を効率よく検出することは従来困難であった。本システムの導入により血中に循環するDNAから特定の遺伝子変異を効率よく同定し定量する。

また、複数の細胞表面マーカーに対する特異抗体を用いて、耐性変異を生じたがん細胞の形質を明らかにする。

### (2) 実施内容

目的を達成するために次の機器が導入された。

#### ① ドロップレットデジタルPCR

QX200 一式

#### ② フローサイトメーター

FACSLytic 一式



① ドロップレットデジタルPCR



② フローサイトメーター

## 2 予想される事業実施効果

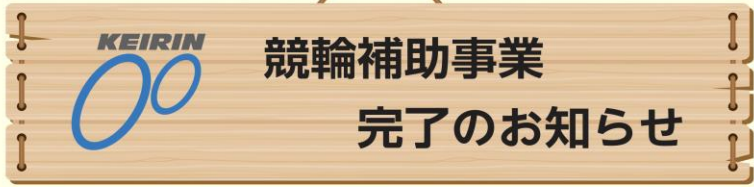
今後、低頻度のDNA変異を血液や体腔液から検出することで、がんの再発のチェックや薬剤抵抗性のがん細胞の検出と定量を行う。また、ドロップレットデジタルPCRと最新型フローサイトメーターを組み合わせたシステムの使用により、従来よりも飛躍的に精度の高いがん細胞や白血病細胞の評価が可能となり、特異的なバイオマーカーの検出にも役立つ。

## 3 印刷物等

本事業に係わる印刷物等

機関紙 : がんけん ([http://www.jfcr.or.jp/donation/private\\_grants.html](http://www.jfcr.or.jp/donation/private_grants.html))

2019年 5月発行分( '19 No.2 ) 掲載準備中



この度、平成30年度の競輪の補助を受けて、以下の事業を完了しました。  
本事業の実施により、整備された機器は目的に沿って活用され、がん治療薬の開発研究に生かすことを目指しております。


記

事業名	平成30年度公益事業振興補助事業
事業の内容	難病及び希少難病に関する研究機器(医療機器)の整備補助事業
補助金額	14,920,200円
実施場所	東京都江東区有明三丁目8番31号
完了年月日	平成30年11月19日

整備機器



① ドロップレットデジタルPCR  
BioRad QX200  
96検体を同時に解析、低頻度の変異を高感度で検出・定量できる。



② フローサイトメーター  
BD Life Science FACSLyric  
一細胞分裂時の短時間での画像取得

使用目的  
がん臨床症例において、血中に存在する少数のがん細胞や低頻度の遺伝子変異を効率良く検出するのは従来困難であった。本システムの導入により、血中に循環するDNAから特定の遺伝子変異を効率よく同定し定量する。  
また、複数の細胞表面マーカーに対する特異抗体を用いて、耐性変異を生じたがん細胞の形質を明らかにする。

公益財団法人がん研究会  
理事長 馬田 一

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人がん研究会 (コウイキザイ タンホウジンガノケンキュウカイ)

住 所： 〒135-8550

東京都江東区有明三丁目8番31号

代 表 者： 理事長 馬田 一 (リジチョウ バダハジメ)

担 当 部 署： 研究本部 研究管理課 (ケンキュウカンリブ ケンキュウカンリカ)

担 当 者 名： 研究管理課課長 佐藤 俊之 (ケンキュウカンリカチョウ サウトシユキ)

電 話 番 号： 03-3570-0435

F A X： 03-3570-0436

E - m a i l： kenkyu-kanrika@ml.jfcr.or.jp

U R L： <http://www.jfcr.or.jp/>